

日本天文学会ジュニアセッション
正しくない予稿の例
(2024/01/05 山村)

学年の数字が全角

学校名不完全(高等学校と書くべき)

学年の()が半角。

氏と名の間に全角の空白がない。

ジュニアセッション予稿原稿のサンプル

ジュニアセッション予稿作成要領

大阪王子(高2)【青森県立九州高校】、埼玉都(中等3)【愛媛県立天文中等教育学校】

指定以外のフォントを使用

要旨

ジュニアセッションの予稿作成の要点を、予稿集のスタイルで記述します。予稿集の出来上りのサンプルとして参考してください。実際の作成時には、ジュニアセッションHPに掲載されている「予稿の作成ガイド」を熟読してください。わからない点は遠慮なく、実行委員や世話人に質問してください。

余白が少ない(印刷で切れる可能性あり)。

1. はじめに

予稿集は、研究の成果を学会で発表したことを証明する公式な出版物です。自分たちの研究成果が、初めて聞く人にも伝わるよう工夫するとともに、間違いが無いよう注意して作成してください。特に気をつけていただきたいのは、作成した原稿が、予稿集の製本を行う編集担当者や印刷業者のPC環境で、作成者の期待したとおりに表示されるようにすることです。このためには、以下に述べる注意点をよく考えてください。

2. 原稿のサイズ、レイアウト

予稿原稿はA4、1ページで作成してください。紙面の上下左右にそれぞれ3センチメートルの余白を取ってください(このサンプルの余白は変えないでください)。ページ番号は入れないでください。ページ内でのレイアウト(段組など)に制限はありません。

3. 使用するフォントと最小サイズ

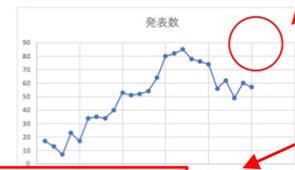
原則、Word上で以下のフォントのみをつかってください。Wordが使えない、などそれ以外のソフトを使う場合は、実行委員会に相談してください。どうしてもやむを得なく特殊なフォントを利用する場合には、「フォントを埋め込んだPDF」を作成してください(「予稿の作成ガイド」に推奨されるPDFの作成方法があります)。Wordの機能をつかった文字の変形(文字の効果、ワードアート)は、避けてください。

- ・和文：MSゴシック(この文字)、MS明朝(この文字)、游ゴシック(この文字)、游明朝(この文字)
※プロポーションアルフォント(MS Pゴシック、MP P明朝)は使わないでください。
- ・英文：Arial(This character)、Century(This character)、Cambria Math(This character)
- ・文字サイズ：8ポイント(このサイズ)以上(図中の文字サイズもこれに準ずる)

4. 図や表

図・表は、あらかじめ作成したものを、必ず「画像」に変換してから、原稿に貼り付けてください。グラフに例を示します。予稿原稿上で直接Wordの作図・作表機能等を用いて作成すると、印刷時にずれることがあります。図中の書き込み文字も含めて画像化してください。

予稿集は白黒で印刷されます。白黒でみてもグラフや画像が判別できるか、また文章の意味が通じるかを確認してください。「図中の赤線が・・・」ではなく、「図中の点線が・・・」などを書く。測定図表には必ず番号とキャプションを付け、本文から参照してください。



発表数のグラフ。赤丸は新型コロナウイルスの影響のある期間。

Word上で図形を重ねたため、ずれてしまった。

図中の文字が小さすぎて読めない。軸の説明がない

キャプションがテキストボックスで挿入されたため、位置がずれている。

「グラフ」ではなく、「図」「表」に統一

Wordの太字、斜字体などの装飾は使わない。

印刷は白黒なので、色名では分らない。

文献の情報が不十分で、読者がアクセスできない

参考文献

予稿作成ガイド

E-mail: jsession@asj.or.jp

問い合わせ先: ジュニアセッション実行委員長 山村 一誠 (JAXA 宇宙科学研究所)